

## 新型コロナウイルス感染症緊急対策第5弾 主な事業

### ● 地元飲食店支援「新しい生活様式」対応助成金事業

市内飲食店に対して、3密回避など、感染症拡大防止対策の経費支出を支援し、新しい生活様式の実践による事業継続を支援するため、助成金を支給します。

- ・ 支給額10万円(1事業所1回限り)
- ・ 申請期間令和2年10月5日(月)～令和2年12月28日(月)

新しい生活様式を実践する取り組み(①アルコール等の消毒液の設置、②パーテーション・間仕切りによる飛沫の防止対策、③ソーシャルディスタンスの案内掲示の設置)を実施しているお店に市独自のステッカーの掲示をお願いしています。詳細はホームページをご覧ください。専用コールセンターも設置しています。

☎06-6997-0685



推進事業者ステッカー



### ● 子どもたちの健やかステイホーム事業

コロナ禍で外出を控え、在宅時間が長くなる子どもたちのため、読書活動を推進する環境を整えるため、市立図書館に1万冊の児童図書購入。

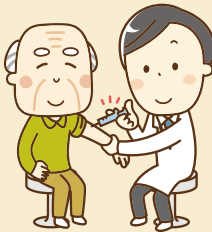


### ● 高齢者、妊婦等インフルエンザ予防接種助成事業

新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行の併発を防ぐ観点から今年度限りの緊急対策として、65歳以上高齢者及び妊婦について、インフルエンザ予防接種を無料化します。

高齢者の方は本人確認書類を持参しますと、申請手続きの必要はありません。

妊婦の方は実費負担額(上限5,038円)が無料ですので、接種後に郵送にて申請してください。



### ● 市公共施設感染防止対策強化事業

当該施設の入場口に体表面温度計測カメラ及び本庁舎全ての窓口カウンター、相談室にアクリルパーテーションを増加設置します。(公共施設→本庁舎、市民保健センター、市民体育館、文化センター、市立図書館)



### ● 守口市立学校における宿泊行事キャンセル費用補助事業

修学旅行等の宿泊行事が新型コロナウイルス感染症で中止となった場合のキャンセル費用は市が負担いたします。



くどう百合子  
オフィシャルサイト



パソコン、タブレット、スマホ 全部OK!  
<https://kudo.komei.news/>



ご意見・ご要望・市民相談お気軽にご相談ください



# くどう百合子通信

Vol.7  
令和2年秋号

発行: 守口市議会議員 工藤百合子 〒570-0083守口市京阪本通2-5-5 公明党控室 ☎06-6992-1042

## ごあいさつ



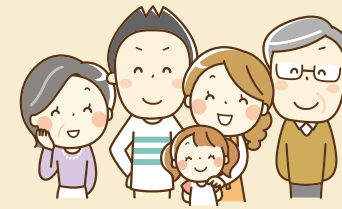
日頃、地域の皆さまには真心からのご支援を賜り、誠にありがとうございます。いまだ収束の見通しがつかない新型コロナウイルス感染症により、働き方、教育や家庭生活に影響が及び様々な課題をもとめられています。私たちは、ポストコロナという新しい時代にあっても、公明党の立党精神「大衆とともに」を胸に、地域のお一人お一人の切実な声に耳を傾け、コロナ禍だからこそ会って対話する、寄り添いながら支援に繋ぐ、政策を発信する活動に努力してまいります。

また9月議会において可決された新型コロナウイルス感染症緊急対策第5弾を様々実施いたします。これからも皆さまとのつながりを大切に、この困難を乗り越えるため経済・社会活動の回復に全力で取り組んでまいります。どうかよろしくお願い申し上げます。

守口市議会議員 くどう百合子

## 「地方創生臨時交付金を活用した施策を求める要望書」第5弾

9月11日、守口市議会公明党として、今後、長期化する感染症対策において国から配分される地方創生臨時交付金を



活かした万全な体制整備が必要となるため、医療、検査体制、介護従事者の人材確保、学校設備等、9項目にわたり要望しました。



## 新たな議会報告会の取り組み 守口市議会公明党YouTubeチャンネル



多人数で集まることができなくなった中、スマホや端末を使った情報発信となる、YouTubeによる配信を8月から開始。チャンネル登録も是非お願いします。



## 9月議会の一般質問から

9月定例会が9月14日から30日までの17日間にわたり行われ、10の議案、令和2年度一般会計補正予算の決定、百条委員会最終の報告、また10項目にわたり一般質問が行われました。

1. 介護職員初任者研修の支援事業について
2. 市役所正面玄関の活用について
3. 子育て支援アプリの導入について
4. 守口市LINE公式アカウントの周知について
5. コロナ禍における避難所運営について
6. ポストコロナ禍の公共施設の在り方とマネジメントについて
7. 地域未来構想20オープンラボについて
8. 中学校へのウオータークーラーの早期設置について
9. 市内小中学校の教員へのタブレット端末貸与について
10. スクール・サポート・スタッフの小中学校の配置について

### 子育て支援アプリの導入について

本市は市内外の若い世代から子育てに力を入れているまちとして注目をあつめており、本市の魅力や子育てに関する情報のアプリの導入を再度質問しました。

【答弁】既存のもりぐち情報アプリの更なる活用が可能であるため、市ホームページ内の子育てに関する情報について、妊娠・出産・入園等、見直しを図り、市民の皆さんにとって、よりわかりやすく、便利で効果的な子育て情報の発信に取り組んでまいります。

### スクール・サポート・スタッフの小中全校の配置について

教員が授業に専念する意味でも、校内の消毒作業や事務等を手助けするスクールサポートスタッフの配置をもとめます。

【答弁】全中学校等に設置した学校運営協議会を通じて、家庭・地域との協働体制の構築によりマンパワーを確保し、教員の授業準備に係る時間の確保に取り組み、さらなる教員の負担軽減の一つとして制度の導入について検討いたします。



## 地域実績報告 ~大目東町の道路修復~



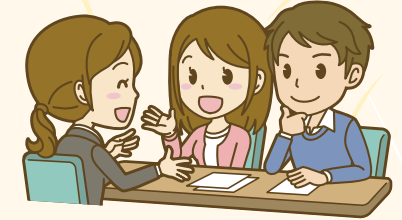
## 街頭活動 防災週間記念、乳がん撲滅・ピンクリボン月間記念



## 新型コロナウイルス市民生活支援総合センター

新型コロナウイルスの影響により収入が低下したり、経済的・社会的にお困りの方の相談窓口として、生活に困窮されている方の支援を行ってきた「くらしサポートセンター守口」内に開設しています。

- 市役所7階 くらしサポートセンター守口
- 平日 9時～17時30分
- 日曜日 10時～16時
- 専用電話番号 0800-200-8011



ご相談いただくと、一緒に問題を整理し、関係機関との連携や、必要な制度の利用をお手伝いします。相談はご本人、ご家族の方からも可能です。

## 「新型コロナウイルスに係る緊急対策遂行中における市議会特定会派・議員による不適切活動に関する調査特別委員会」(百条委員会)について

### 【調査結果】(委員長報告主旨)

維新市議4名に対し、市職員に対する連日の事情聴取や市職員に対する言動は、市議会議員としての正当な行動であったとは到底言えない。維新市議4名は繁忙状況により心身ともに疲弊していた市職員に対して、連日事情聴取を行い、心理的な圧迫を加えて、市職員が退職を口に出さなければならないほど追い詰め、職員の意に反する謝罪を強く要求した。その精神的負担は相当なものであり、市議会議員による市職員に対するハラスメントに該当すると言わざるを得ない。また、維新市議は、SNS上で不正確な情報を発信することによって、市民に誤解させ、それによって府や保健所に対する批判を招いた。

そして市職員や副市長に謝罪や人事課職員の自宅待機を求めたことは、自ら招いた批判を鎮静化させるという目的もあったものと考えられる。この目的によって、市職員や副市長に謝罪させ、人事課職員の自宅待機を直接求めることによって、行政の人事に過度に介入したことは、議員の権限を逸脱したもので、身勝手極まりない不合理なものであり、到底許容できるものではない。

さらに維新市議らは百条委員会の調査において自らの行為を顧みることなく、かえって市職員に対する批判を述べる等、行為を正当化する言動に終始している。このような態度は、維新市議が自ら行ったハラスメント、SNSなどによる虚偽情報の発信、及び災害時における議会のルール、さらには議員の権限を逸脱した人事へに過度な介入等の問題点に対する基本的な理解を欠くものであって、議会の一員としての議員が職務を全うすることにより、行政との協働において市政の発展に貢献するという市議会議員に本来求められる適格性を著しく欠くものと言わざるを得ない。

よって委員の一人を除く他多数の委員による結論として、維新市議4名に対し議員の辞職を勧告することが相当であると判断した。

この報告書は9月30日に開かれた本会議に提出され、反対1名を除く賛成多数で可決した。そして、維新議員4名に対する「議員辞職勧告決議案」が提出され、これも反対1名を除く賛成多数で可決された。これにより百条委員会はすべての調査を終了し、委員会も解散することになった。